

平成24年度 租税教育指導実践例（第6学年）

登米市立錦織小学校

教諭 芳賀 明洋

1 単元名 わたしたちの願いを実現する政治 ―税金の働きを調べる―

2 指導にあたって

(1) 単元について

本単元は、新学習指導要領の(2)を受けて設定されている。学習内容として、身近な公共施設の建設、地域開発、災害復旧の取り組み、そして、それに伴う議会の働き、税金の働き、さらに国会の働きの学習を通して公共の事業がわたしたちの願いを実現する目的で行われていることを考えさせようとしている。税金については、わたしたちの安全で豊かな生活が国民の納めた税金から成り立っていることから、税について関心をもたせ、集められ方や利用の仕方などの学習を通して、政治の働きと税金の関係について理解を深めることをねらいとしている。

日本国憲法には、「国民は、法律の定めるところにより納税の義務を負う。」と明記されている。税金は、国の財政を賄う収入の最も主要なものであり、私たちが健康で心豊かに送るために、大切な役割を果たすお金であることに気付かせたい。

(2) 児童の実態（男4名 女12名 計16名）

租税教育を行うにあたり、税金（税）について下記の内容でアンケート調査を実施した。

（平成24年11月20日実施）

- | | |
|---|------------------------------------|
| 1 | 「税金（税）」という言葉を知っていますか。 |
| | ・知っている 16名 |
| | ・知らない 0名 |
| 2 | 「税金」には、どんな種類があると思いますか。（複数回答可） |
| | ・消費税 8名 ・納税 1名 ・食費税 1名 ・印税 1名 |
| | ・国民税 1名 ・関税1名 ・補助金 1名 |
| 3 | 「税金」は、誰がどこに納めていると思いますか。 |
| | (誰が) |
| | ・国民が 3名 ・親3名 ・私達 2名 ・大人 1名 ・偉い人 1名 |
| | ・すべての人1名・自分たち1名 |
| | (どこに) |
| | ・国 12名 ・銀行 2名 ・役場 2名 ・政府 1名 |
| 4 | 「税金」は、どんなことに使われていると思いますか。（複数回答可） |
| | ・私達の教科書 9名 |
| | ・福祉 2名 |
| | ・震災復興 2名 |
| | ・年金 1名 |
| | ・環境保護 1名 |
| 5 | 「税金」は、必要だと思いますか。 |
| | ・必要だと思う 16名 |
| | ・必要だと思わない 0名 |

6	「税金」がなくなるとどんなことがおこると思いますか。(複数回答可)
	・教科書がもらえない 3名
	・国が保てなくなる 3名
	・品物が高くなる 2名
	・年金がなくなる 1名
	・震災の復興が進まない 1名
7	「税金」について調べてみたいことはありますか。
	・税金の種類 ・税金の役割 ・税金の使われ方 ・税金の大切さ

以上のアンケート結果から、税金（税）と言葉については知っているが、ほとんどの児童は、どのように税金が集められたり使われたりしているのか認識していない。税金の集められ方や税金の使われ方を調べることによって、税金の働き方について考えさせていきたい。

(3) 指導の着眼

児童の実態を踏まえて、次のような点に留意して指導に当たることとする。

- ① 子育て支援センターのソーレ建設など身近な公共施設や地域開発、災害復旧の取り組みなどに必要な費用は税金によってまかなわれていることや、税金は国民によって納められていることなど税金が大切な役割を果たしていることに気付かせていく。
- ② ゲストティーチャーとして佐沼税務署の方にお願ひし、税金の働きについて専門的な視点から指導していただくことで税金の必要性などについて考えさせる。

3 単元の目標

- 地方公共団体や国の政治の働きに関心を持ち、国民生活には地方公共団体や国の政治の働きが反映していること、政治は国民生活の安定と向上を図るために大切な働きをしていることを理解するとともに、我が国の政治の働きと国民生活との関わりを考えようとする。

4 指導計画（10時間扱い・本時5／10）

時間	主な学習内容	指導上の留意点
1	①子育て支援センターの見学 支援センターを見学し、利用者にインタビューして、親の願ひについて話し合う。	・支援センターでやっている活動の様子やアンケートの結果から利用者の願ひについて考えさせる。
1	②ソーレの活動 支援センターを見学して、どんな目的や活動が行われているか調べる。	・支援センターで行われている、様々な活動の目的について考えさせる。
1	③住みよいまちを目指して 市役所や市議会を見学したり、市役所の人のお話を聞いたりして、市役所や市議会の働きについて調べる。	・支援センターの活動が始められた経過について、市役所の市議会の働きと関連づけて調べさせる。
2	④税金の働きを調べる 子育て支援センターを建設したり、運営したりするための費用がどこから出ているのか、収集した資料をもとに調べる。	・支援センターにかかる費用をもとに、税金が重要な役割を果たしていることに気付かせる。
	⑤税金の集められ方や使われ方について調べる。 (租税教育一本時1/2)	・公共施設と税金との関係について調べさせる。佐沼税務署の方のお話を聞いて税金の種類、集め方、使われ方など気付かせる。

1	⑥国会の働き 国会や選挙に関する資料を収集して調べ、国会の仕組みや働き，選挙の役割について，わかったことや考えたことを話し合う。	・国会の働きや選挙の役割について国民の願いとの関係で調べさせる。
1	⑦内閣の働き 内閣に関する資料を収集して調べ，内閣の仕組みや働きについて，わかったことや考えたことを話し合う。	・内閣の仕組みや働きについて，国民の願いとの関係で調べさせる。
1	⑧裁判所の働き 裁判所に関する資料を収集して調べ，裁判所の働きについて，わかったことや考えたことを話し合う。	・裁判所の働きについて，国民の権利との関係で調べさせる。
1	⑨もっといろいろ調べてみよう 登米市で行われている，さまざまな福祉事業について，収集した資料をもとに調べる。	・登米市の福祉事業について，グループや個人で調べさせる。
1	⑩－1 まちづくりにわたしたちの声をいかそう 学習したことをもとに，みんなの願いをいかした公園をつくるために，どのようなことに配慮したらよいかを話し合う。	・子どもやお年寄りなど，いろいろな人が公園に対して，どのような願いをもっているかを考えさせる。
	⑩－2 国民の祝日について考えよう 国会でつくった法律によって定められた国民の祝日について話し合う。	・それぞれの祝日について，設けられた意義について話し合う。

5 本時の指導

(1) 題材名 「税金の働きを調べる」

(2) ねらい

税金の働きを知ることにより税金の必要性や大切さを理解する。

(3) 準備物

児 童 ー 筆記用具

教 師 ー ワークシート，プロジェクター，スクリーン，DVDプレーヤー

ゲストティーチャー ー 租税教育指導用アニメーションビデオ「マリンとヤマト不思議な日曜日」，1億円レプリカ(1)

(4) 学習過程

段階	学 習 活 動	指導上の留意点	準備物
つ か む (5分)	1 前時の学習を振り返る。 2 税金クイズをする。 ・誰が支払っているのだろう。 3 本時の学習課題を知る。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content;">税金(税)の働きについて考えよう。</div>	・子育て支援センターのソーレ建設費用に税金が使われていたことを確認する。 ・税金クイズを考えことにより税金について関心をもたせたり，身近なものに税金が使用させたりしていることに気付かせる。 ・本時では，税金の集められ方や使われ方など税金の働きについて調べていくことを知らせる。	

<p>調べ る (30分)</p>	<p>4 ゲストティーチャーの話聞く。 ○税金の種類について知る。 国税 一消費税, 所得税 地方税一住民税, 入湯税 ○税金は必要かどうか考える。</p> <p>○DVD「マリンとヤマト不思議な日曜日」を視聴する。</p> <p>○税金がなくなったらどうなるのか考える。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 10px auto;"> 税金がなくなり, 小学校に行くのに月謝がかかるとしたら? </div> <p>○税金を納めているのは誰だろうか。</p> <p>○税金の使い方について考える。</p> <p>5 税務署の嶋脇さんに質問しよう。 ・税金の使いみちは誰がどうやって決めるのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・佐沼税務署の嶋脇さんをゲストティーチャーとして紹介する。 ・税金の種類について知っていることを発表させる。 ・税金は必要かどうか理由もつけて発表させる。 ・「マリンとヤマトの不思議な日曜日」を視聴し税金について考えさせる。 ・みんなが豊かで安心して生活できる社会をつくるために税金が使われていることに気付かせる。 ・1ヶ月にどの位月謝がかかるのか予想させ, 税金の必要性を認識させる。 ・児童に発表させ自分で商売している人, 会社に勤めている人などみんなで納めていることに気付かせる。児童も「消費税」などで納税して社会に役に立っていることに気付かせる。 ・公共施設だけでなく公共サービスにも使用されていることに気付かせる。 ・学校の備品など身近にあるものにも利用されていることにも気付かせる。 ・自分の質問だけでなく, 友だちから出された質問についてもしっかりと聞かせる。 	<p>「マリンとヤマトの不思議な日曜日」</p>
<p>まとめ (10分)</p>	<p>6 今日の学習を振り返る。 ○1億円を体感する。 ・すごく重い。 ・税金は大切なものだ。 ○感想を発表させる。</p> <p>7 次の予告を聞く。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・1億円の重さを体感しお金の価値について考えさせる。 ・感想を発表し合うことにより, 税に対する必要性や納税の大切さに気付かせる。 ・国会の動きについて学習することを知らせる。 	<p>1億円のレプリカ</p> <p>ワークシート</p>

(5) 評価

- ①税金の働きについて理解することができたか。(発表, ワークシート)
- ②税金の必要性や大切さを理解することができたか。(発表, ワークシート)

6 活動を振り返って（第2回アンケート調査結果より）

- 1 税金(税)とは、どのようなものであるのか分かりましたか。
 - ・ 分かった 16名
 - ・ 分からない 0名
- 2 税金には、いろいろな税金があることが分かりましたか。
 - ・ 分かった 16名
 - ・ 分からない 0名
- 3 税金は、誰がどこに納めているお金か分かりましたか。
 - ・ 分かった 16名
 - ・ 分からない 0名
- 4 税金は、みなさんのくらしをよくするために使われていることが分かりましたか。
 - ・ 分かった 16名
 - ・ 分からない 0名
- 5 税金は、みなさんのくらしをよくするために必要なお金であることが分かりましたか。
 - ・ 分かった 16名
 - ・ 分からない 0名
- 6 税金について学習し分かったことや思ったことを書きましょう。
 - ・ 私は、今までは、どうして税金があるだろうと思っていましたが、今日の勉強をして、自分たちの生活や教科書などに使われていることが分かりました。
 - ・ 税には、いろいろな種類があって50種類もあるということに驚きました。
 - ・ 宝くじには税金がかからないことを知りました。
 - ・ ぼくは、道路を歩くにもお金がかかり、火事を消してもらうにもお金がかかっていることを初めて知りました。税金は大切だと改めて分かりました。また、1億円はとても重くて驚きました。すごいいい経験になりました。
 - ・ 自分の知らない税金の種類を知ることができました。
 - ・ 税金を納めるが日本の三大義務であることが分かってよかったです。
 - ・ 私が知っていた税金は消費税だけで、はらいたくないなあと思っていましたが、税金がなかったら、みんなの考えがばらばらになってしまうので税金は大切だと思いました。
 - ・ DVDをみて、税金がなくなると大変なことになることを初めて知りました。
 - ・ もしも税金がなくなったら、町がゴミだらけになったり、会社の給料が下がったり、いろいろなことが大変になることを知りました。税はめんどろなものだと思っていましたが、大切なものだと思って思いました。
 - ・ 税金がないと災害が起きた後、復旧工事が出来ないと分かりました。税金は私達にとってほらいたくないと思っていましたが、今日の学習をふり返って、とっても大切な事だと分かりました。
 - ・ 税金は年齢に関係なくはらうことや税金がないと全部自分ではらわなければならないことが分かりました。また、税金がなくなると町がきたなくなることも分かりました。
 - ・ 税金がないと町がきれいにならなかつたり、みんなが困ったりすることが分かりました。

- ・小学生の月しゃで税金がなかったら約7万円もはらっていることになっているとは思いませんでした。
- ・税金がないと生活がとても大変になることが分かりました。また、税金の種類がたくさんあり、国税や地方税があることも初めて知りました。さらに、今日の学習で税金の大切さや種類が分かりました。今後の勉強に活かしていきたいと思いました。
- ・私は、税金がないと世界はとても大変な状態(道路が使えない橋が直せない、何でもお金がかかるなど)になるということがよく分かりました。そして、税金は私達の生活にとっても大切だということが分かりました。
- ・税金は必要で暮らしに役立っていることが分かったし、税金をはらわないと生活していけないし、火事が起きるとたくさんのお金をはらわないといけないことが分かりました。
- ・私の身近にある机や椅子なども税金ではらわれているということが驚きました。また、ビデオで税金のない国の様子を見ると道路は自分の土地だと言う人も出てくるのはいけないと思いました。そのためにも税金が必要だと改めて感じました。これからは、少しいやでも税金を国のため、自分たちの生活のためにはらわなくちゃいけないのだと思いました。
- ・税金がないくらしは、人々にとって不便なのであることが分かりました。1億円の重みも体感できました。税金の大切さがわかったので、これからもちゃんとはらいたいです。
- ・スウェーデンは、消費税が25%であると聞いてびっくりしました。
- ・初めて知ったことは、信号機や標識なども税金がかかっているということです。また、小学校から高校生を卒業するまで1000万以上かかることも分かりました。また、錦織小学校に来て下級生にも税金のことを教えてあげてください。



1億円を持ってみよう



税金のことがわかったぞ